

【演奏者プロフィール】



田村 安祐美 Violinist

京都市立堀川高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部卒業。第43回全日本学生音楽コンクール全国1位。2006年度「京都市芸術新人賞」受賞。2013年第21回ジョルジュ・エネスコ国際音楽祭（ルーマニア）に出演。2017年第7回、2019年第9回オラデア「春の国際音楽祭」（ルーマニア）にてソリストとしてオラデアフィルと共演。Duo SAKURA、京都ラビッシュアンサンブル、関西弦楽四重奏団、レ・ミュジシアン de kyoto のメンバーとして室内楽に意欲的に取り組み、DuoSAKURAでは2000年度（財）青山財団「バロックザール賞」を受賞。関西弦楽四重奏団では、2014年度「大阪文化祭賞奨励賞」、2015年度「咲くやこの花賞」を受賞。新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪シンフォニカ交響楽団（現 大阪交響楽団）のコンサートマスターを歴任し、現在京都市交響楽団在籍。



富田 牧子 Cellist

バロックと現代のスタイルの楽器にガット（羊腸）弦を張り、楽曲に合わせて持ち替えながら、自然体の音楽と室内楽の楽しさを広める活動をしている。東京藝術大学在学中にリサイタルを行い、演奏活動を始める。同学大学院修士課程修了後ハンガリーのリスト音楽院に留学、ヨーロッパ各地の音楽祭や講習会でソロと室内楽の研鑽を積む。ORF（オーストリア放送）、NHK-FM「名曲リサイタル」の公開録音に出演。弦楽四重奏団メンバーとしての活動を経て、現在はフリーの音楽家としてソロリサイタル、様々な楽器奏者との組み合わせによる「充実した内容の音楽を間近で味わうコンサート」の企画／演奏を継続。2017年コスマス・カピツツァ（パーカッション）とのデュオ《羊とヤギ》でCD「O Terra（大地よ）」を発売。身体と演奏の繋がりを探り、耳を澄ませて楽器の音を引き出すレッスンを東京、横浜、京都、長野で行っている。

【会場のご案内】



アイガットサロン

〒603-8142

京都市北区小山北上総町 40-2

アイ・ビルディング 3F

kyoto-musica.com

当サロンでは、コンサート、ライブほか各種イベント等を企画、開催致します。その他の利用例；音楽発表会、レコード鑑賞会、朗読会、ワイン会、アートギャラリー会場、各種パーティ etc.